

ごあいさつ

広島県福山市立常金丸小学校

学校教育目標：立志・貢献・郷土愛

育成する力：課題解決力、チャレンジ & チョウ する力、つながる力、自己表現力

校長 児玉 勝典（こだま かつのり）



令和4年度が始まりました。

4月PTA 総会でのあいさつを紹介します。

一人はみんなのために

みんなは一人のために



PTA 総会ということで、多くの保護者の皆様にお越しいただいております。ありがとうございます。今年度のPTA 活動の方針等について、ご協議いただくことになります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、ここ常金丸小学校へ校長と4年目を迎えます、児玉勝典です。どうぞよろしくお願いいたします。始めに保護者の皆様に大変協力をいただいておりますこと2点についてお礼を申し上げたいと思います。

1点目は、コロナ感染対策です。常金丸小では、クラスターの発生は未だありません。これは、毎日の健康観察・検温を丁寧に行っていたが、発熱の時や家族に風邪症状等があるときは登校を控えるなどの取り組みを続けてくださっているからです。ありがとうございます。学校でも感染対策を続けてまいりますので、何卒これまでの取り組みを続行くださいますようよろしくお願いいたします。

2点目は、児童登校時間の繰り下げについてです。

2月18日に「登校時間について（お願い）」として7:50 以後の学校到着をお願いしました。現在、すべての登校班が7:50 分以後の登校となっております。学校の勝手なお願いでありましたが、新年度早々に実現できているのも保護者の皆様のご理解とご協力によるものだ感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて今年度の取り組みの方向を少しお話させていただきます。

別で掲載しております「教育全体計画」をご覧ください。中学校の再編に伴い、常金丸小学校は「新」新市中央中学校校区となりました。今年度も既に5校での中学校区会議をもち、統一して行うことを確認しスタートを切っております。常金丸小の今年度の研究テーマは昨年に引き続き、「新しい学校で自分を表現できる子どもを育てる」としています。昨年度始めからこの5校スタートをいっくらかイメージして研究テーマを考えておりましたし、来年度から公立高等学校の入試が大きく変わることも視野に入れながらこの「新しい学校で自分を表現できる子どもを育てる」というテーマ設定にしております。

また、常金丸小学校は、2年後に校舎が新しくなり閉校した常金中学校の場所へ移転することとなっております。その時までを目標に、自分の弱いところを強くして、自分ができることや自分の住んでいるところを自慢できるような子どもたちを育てようという考えももっております。

このような形でスタートを切っております。どうかご支援・ご協力をお願いいたします。